

2018年度 事業計画

(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

1. 大同生命地域研究賞の贈呈

(定款第4条第1号に該当)

(1) 第33回受賞者の決定と贈呈式の開催

本賞の推薦委員から推薦のあった候補者より、地域研究賞1名、地域研究奨励賞3名、地域研究特別賞1名を決定し、贈呈式を開催する。

① 日程

- ・ 推薦の締切り 4月 末日
- ・ 選考委員会の開催 5月28日 (月)
- ・ 贈呈式の開催 7月20日 (金)

② 選考委員

- 井上 真 氏 (早稲田大学 人間科学学術院 教授)
- 印東 道子 氏 (国立民族学博物館 教授)
- 臼杵 陽 氏 (日本女子大学 文学部 教授、同図書館長)
- 小長谷有紀 氏 (大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 理事)
- 島田 周平 氏 (名古屋外国語大学 世界共生学部 教授)

(2) 大同生命地域研究賞フォーラムの開催

受賞者の研究成果の披露および賞の知名度の一層の向上等を兼ねたフォーラムを年2回程度開催する。

①講師：地域研究賞受賞者(過去の受賞者含む)

②対象：報道各社の経済部・学芸部・文化部等の記者、出版社編集者

2. 翻訳出版事業

(定款第4条第2号に該当)

(1) アジア諸国の現代文芸作品の日本語翻訳出版 <「アジアの現代文芸」シリーズ>

○出版候補作品

以下の2作品を出版(紙・電子書籍)する。

紙の書籍は、全国の大学・公立図書館に寄贈する。電子書籍は当財団のホームページ上で無料公開する。

出版作品の選定にあたっては、翻訳対象国、著作権者・翻訳者の了承等に十分留意する。

・No. 7 1 ミャンマー⑩ 『喜びの木陰』(仮題)

『漁師』の続編として2001年に出版された9編からなる短編小説集。イラワジ・デルタ地方の漁村の生活、習慣、自然等が生き生きと描写され、民俗学的価値も高い作品集。

著者 チェニイ

1950年、短編小説『漁師』で独立後のビルマ文壇にデビュー、リアリズム文学の珠玉の作品を数々発表。

訳者 河東田 静雄

翻訳家、元NHK国際放送(ミャンマー)勤務。

※翻訳作品：『漁師』他2作品

・No. 7 2 パキスタン⑪ 『ヒジャーズの贈り物』(仮題)

イクバル最後の著作で、既に発刊の二作品と合わせ「ウルドゥー語詩全集」が完結。考えの奥深さ、情熱の激しさを特徴とし、イスラム世界の理解に重要な役割を果たした作品。

著者 ムハンマド・イクバル

ムスリムの詩人、哲学者、ペルシア語やウルドゥー語の詩では、現代最高峰とよばれるパキスタンの国民的詩人。

訳者 片岡 弘次

大東文化大学 名誉教授

※翻訳作品：『ジブリールの翼』他3作品

(2) アジア各国語への翻訳出版 <「ジャパニーズ・ミラーズ」シリーズ>

○出版候補作品

以下の2作品を出版する。出版した作品は学校や図書館等に寄贈する。
出版作品の選定にあたっては、出版国における出版事情、配送事情、配本先、また、著作権者・出版元の下承等に十分留意する。

・No.4 3 ベトナム語⑦ 『銀河鉄道の夜』(仮題)

素朴な優しさ、美しさにあふれ、自然との豊かな触れあいを感じさせる宮澤賢治の代表的作品『銀河鉄道の夜』などをベトナムにおいて紹介。

著者 宮澤 賢治

訳者 ズオン・チ・ツェトミン

通訳・翻訳家

※過去の翻訳作品：『14歳の君へ』他2作品

・No.4 4 カンボジア語⑨ 『中島敦 短編集』(仮題)

代表作の「山月記」や「李陵」をはじめ、人間の尊厳や自然に対する愛情に満ちあふれ、かつ物語性にも富んだ中島敦の作品をカンボジアにおいて紹介。

著者 中島 敦

訳者 スワイ レン

通訳・翻訳家

※過去の翻訳作品：『本田宗一郎 夢を力に』

3. 教育支援事業

(定款第4条第4号に該当)

勉学環境に恵まれない東南アジアの生徒のために、カンボジア、ミャンマー、ラオスの3か国の学校に図書・教材・文房具の支援を実施する。

【参考】3か国はいずれも国連が定めた「後発開発途上国(LDC)」の基準該当国

以上